

「大志」

大きな志をもとう。そして、大きな夢の実現に向かって努力しよう。



「ご卒業おめでとうございます」

卒業おめでとう



桜の便りも聞かれ、春の気配を感じる今日この頃、明るく楽しい季節がすぐそこまでやっています。

今日、卒業証書をお渡しした、89名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。小学校の課程を、今まさに終えようとしている、みなさんの顔は、とても輝いて見えます。本当におめでとう。

さて、卒業生のみなさん。今、どんな気持ちでいますか。一つのことを為し終えた充実感、新たな中学校生活への期待や不安、そして、九合小学校と別れるという悲しい気持ち。たぶん、それらの気持ちが入り交じり、複雑な気持ちなのではないでしょうか。

私と卒業生の皆さんとは一年間のお付き合いでした。今、目を閉じると皆さんとの思い出がたくさん浮かんできます。また、毎日の学校生活の中で発揮された、皆さんの思いやりの心、明るく元気な挨拶、下級生や友達への親切、委員会活動に真剣に取り組む姿、どれも下級生のよいお手本となり、九合小学校の素晴らしい伝統となりました。しかし、「卒業」は決してゴールではありません。新しい旅立ちへのスタートです。そのことを、しっかり自分自身に言い聞かせて下さい。

今日、皆さんが手にした卒業証書は、社会で生きていくための基礎的な力が身に付いたという大切な証明書です。その力を基に、一人一人がこれから訪れる未来に向かって頑張ってください。そして、これからも「ありがとう」という感謝の気持ちを、しっかりもって、これからの人生を歩んで行ってください。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。6年間、大切なお子様をお預かりし、本校職員、全力で指導に当たってまいりました。しかし、まだまだ至らなかった点もあったかと思えます。でも、一人一人の子どもたちは、確実に成長していました。そして、これからも、さらに成長して行くことと思えます。我々職員一同は、これからも、子どもたちの応援団として、心より声援を、送っていきたくと思っています。これまでのご支援、ご協力に、心よりお礼を申し上げます。本当に、ありがとうございました。



平成30年3月22日

太田市立九合小学校長 津布子 寿夫